

会派名

郡山市議会公明党

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 広報誌 2018年春季号 個別特集号 作成、振込料	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)	470,016	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料	864				
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	郡山市議会公明党 ㊟	支出年月日	平成30年 3月 28日	現金出納簿 支出番号	59	合計	470,880 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 59

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	会派が発行する広報誌の経費				
内 容	郡山市議会 公明党議会報告 2018 春季号 個別特集号 (各 2,000 部×4セット=8,000 部) 企画、デザイン、印刷料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成 30 年 3月 26 日	(株)ル・プロジェ		470,016 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党 ㊟					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

No 19451

領 収 証

郡山市議会公明党 様

¥470,016

但し 郡山市議会公明党議会報告(2018春季号)代として

入金日 平成 30 年 3 月 26 日 上記正に領収いたしました

御入金内訳

現金	(振込)	手形	相殺
----	------	----	----

取扱者

株式会社ル・プロジェ



本社/〒963-8032 福島県郡山市字下龜田17番地の7
 TEL(024)935-0789(代) FAX(024)935-0760(代)
仙台支社 宇都宮支社 東京支社

デジタルコピー&印刷工房 アヴァン

郡山店 仙台店

社印及び取扱者印なきものは無効といたします。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

新たな「郡山市まちづくり基本指針・あすまち こおりやま」(2018~2025)に基づく平成30年度予算編成のイメージ

D・G~(デジタル・ガバメント)の推進(スマート市役所)

将来都市構想

みんなの思いや願いを結び、未来(あす)へとつながるまち郡山
~「課題解決先進都市 郡山」~

将来都市構想の実現に向けた5つの大綱 →予算を重点配分

①産業・仕事の未来

1. 商工業振興・企業誘致・流通・起業支援
2. 雇用・就労環境
3. 農業振興・林業振興・6次産業化

②交流・観光の未来

1. 都市間交流・国際交流
2. 歴史・文化財・文化芸術振興・物産振興・地域の誇り
3. シティプロモーション・観光・コンペティション・広域観光・移住促進

③学び育む子どもたちの未来

1. 乳幼児教育・家庭教育・子育て支援・少子化対策
2. 青少年健全育成・子どもの安全・安心・遊び場
3. 学校教育・教育環境・高等教育連携・産学官連携
4. 地域学習・図書館・読書活動

⑤暮らしやすいまちの未来

1. エネルギー・生活環境・自然環境・ごみ対策・不法投棄対策
2. 消防・防災・市民安全・浸水対策・治山治水
3. 交通体系・公共交通・広域交通
4. 都市計画・街路道路橋りょう・住環境・上下水道・公園

④誰もが地域で輝く未来

1. 市民協働・地域コミュニティ
2. 生涯学習
3. 地域福祉・国民健康保険・介護保険・国民年金
4. 高齢者福祉・障がい者福祉・健康づくり・保険医療
5. 男女共同参画

横断的な取り組み(復興・創生の更なる推進)

- ・除去土壌等の計画的な輸送
- ・県や近隣市町村とも連携した本市産業の風評払しょく
- ・放射線に関する徹底した情報収集と積極的な情報発信
- ・地域の強みを生かした先駆的な復興・創生の取り組みの推進

基盤となる取り組み

(行政経営の効率化、セーフコミュニティ活動の推進、連携中枢都市圏構想の推進)

郡山市議会公明党 議会報告 平成30年 春季号

—KOMEITO—
公明党

「楽都郡山」

発行者
郡山市議会公明党

〒983-8601
郡山市朝日1丁目23番7号
TEL:024-924-2601

平成30年度当初予算の概要

(1) 予算の規模

※前年度(平成29年度)は3月が市長選で骨格予算のため、6月補正後の額で対比しています。

一般会計(さまざまな行政サービスの支出)	1,279億円 2.4%減	※対前年度比
特別会計(国保・介護など目的が決った支出)	619億4,770万7千円 9.1%減	
企業会計(上下水道など公営企業の支出)	328億3,018万9千円 4.9%増	
合計	2,226億7,789万6千円 3.4%減	

※除染に要する経費を除いた額2,107億8,926万5千円1.4%減

(2) 予算編成方針

基本的な考え方

平成30年度は、新たに策定された郡山市まちづくり基本指針の将来都市構想である「みんなの思いや願いを結び、未来(あす)へとつながるまち郡山」課題解決先進都市郡山を実現するための予算となっております。具体的には4ページのイメージのようになります。

予算編成のポイント

歳入

収入の根幹をなす市税等の安定的確保や国等財源の積極的活用のほか、未利用財産の売却、ネーミングライツ、クラウド・ファンディングなど、収入増に向けた取り組みが図られます。

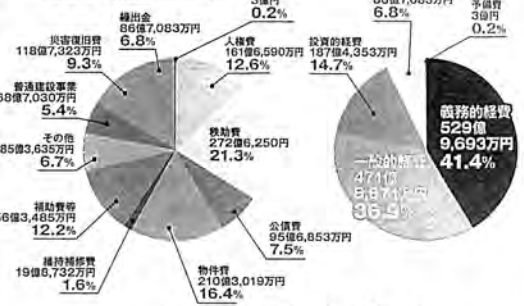
歳出

既存事業のカイゼンにより徹底した経費削減に努め、政策効果の高い事業を創出するとともに、ICTの推進、ビッグデータ、IoT、人工知能(AI)等活用について重点的に予算配分が行われます。

一般会計 歳入



一般会計 歳出(性質別)



H30 総額1,279億円

H30 総額1,279億円




郡山市議会公明党
特集

小島 寛子

おしま ひろこ (5期)

■ 環境経済常任委員会委員 ■ 人口減少社会対策特別委員会委員

住所：郡山市富田町字大島前11-14 電話：FAX：024-923-5808 携帯

平成30年3月定例会 代表質問 平成30年3月1日

平成30年新年度予算に対する代表質問(郡山市議会公明党)を行いました。

平成30年度当初予算は品川市長の2期目に策定された、郡山市の新しい将来都市構想、「郡山市まちづくり基本指針・あすまちこおりやま」に基づいた予算編成となっているため、住民福祉の向上を目指す公明党として、子育て支援・待機児童解消・高齢者対策等を中心に質問を行いました。

〈主な質問項目〉

① 郡山市まちづくり基本指針と平成30年度予算編成について

- ① 「郡山市まちづくり基本指針」
- ② 今後の市民参画のあり方
- ③ 連携中枢都市圏構想
- ④ 新たな行財政改革大綱
- ⑤ 平成30年度予算編成
(予算編成の考え方と自主財源の確保)

② 産業・仕事の未来について

- ① (仮称)こおりやま産業クラウドファンディング事業
- ② 企業との積極的な意思疎通
- ③ 中小企業、小規模企業の後継者問題
・事業承継税制の改正に伴う経営指導への関わり
・税制改正の恩恵のない小規模企業への支援

③ 誰もが地域で輝く未来について

- ① 第3期郡山市地域福祉計画
- ② 第4期郡山市障がい者福祉プラン
- ③ 児童発達支援とインクルーシブ教育
・本市の児童発達支援センター及び児童発達事業
・児童発達支援センターの現状と課題
・発達障害への支援体制強化
・インクルーシブ教育システムの構築
- ④ 低所得層高齢者の住まい(グループ・ホーム・サービス付き高齢者向け住宅)確保への家賃助成
- ⑤ 第7次郡山市高齢者福祉計画及び郡山市介護保険事業計画について
・介護保険料の改定
・自立支援・重度化防止
・地域包括支援センターの増設
・在宅医療と介護の連携
・看取りを含めた24時間体制による医療・介護サービス

④ 暮らしやすいまちの未来について

- ① 「エネルギーの地産地消」
- ② 東山霊園改修事業
※東山霊園墓地
平成30年度106区画造成予定

⑤ 学び育む子どもたちの未来について

- ① 認定こども園
- ② 子どもの貧困対策
・「子どもの未来を応援する首長連合」
・子どもの貧困対策計画の策定
・ブックスタート
・明石市の「こども養育支援事業」

⑥ 復興・創生のさらなる推進について

- ① 今後の復興・創生の推進
- ② 除去土壌等の輸送
- ③ 本市における風評払拭対策
- ④ 福島県環境創造センターの活用
・小中学生の活用
・全市民への放射能教育

皆さんのご要望が実現しました!

市道を拡幅して、歩行者の安全を確保しました!



改修前



改修後

丸山団地南側
(富田地内インター線以西の市道)

側這うの設備(フタがけ)



桑野2丁目地内

通学路の安全を図るための整備



富田小学校前(段差解消)



喜久田町入の内ガードレール

大島地内グリーンベルト

市営住宅の手すり設置



小山田団地内

希望ヶ丘団地もできます



— KOMIJO —
公明党 郡山市議会公明党 **特集**

田川 正治

(4期)
 たがわ まさはる

■ 建設水道常任委員会委員長 ■ 議会改革特別委員会委員

住所: 郡山市大槻町字小割林4-15 電話: FAX: 024-961-1229 携帯

ごあいさつ

平成15年に初当選してから、4期目となりました。民間企業(医薬品業界における営業)から市議会議員への転出となり、初挑戦の時は、福島県郡山市で生まれたわけでもなく、地元の学校へ通ったわけでもないため、不安な気持ちで一杯でした。

しかしながら、多くの市民の皆様、そして特に地元町内会の皆様には絶大なるご支援を賜わり、当選以来、現場第一主義で精一杯、ご要望等にお応えできるよう活動して参りました。

今回、今までの、議員活動の成果を下記にまとめましたので、ご報告させていただきます。

次の事業等について推進いたしました!

市民の利便性

- ・郡山運転免許センターでの日曜開設(運転免許書き換え第2・第4日曜開設)
- ・コンビニ納税の推進
- ・期日前投票の宣誓書を投票入場券ハガキの裏面に印刷し利便性向上
- ・期日前投票所としてショッピングモールにも1カ所開設(30年度から)
- ・知財戦略の推進 他

医療・福祉関連

- ・食物アレルギー対応マニュアルを策定し、各小中学校へ配布(エピネフリン注射投与が教諭等でも対応可能に)
- ・高齢者向け肺炎球菌ワクチンの定期接種化
- ・小児向け肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの定期接種化
- ・歯と口腔の健康づくり推進条例の制定推進
- ・救急安心お願ひカード作成の推進(緊急連絡先・かかりつけ医療機関・服薬内容・既往歴等を記入したカード)
- ・女性特有のがん検診(子宮がん・乳がん)の対象者に検診案内を全員に送付
- ・データヘルズ計画の導入(薬剤処方適正化・医療費抑制)
- ・結核患者に対する服薬支援対策の推進 他

公有資産マネジメント

- ・公共施設白書の策定(公共施設の老朽化対策と財源確保の必要性)
- ・民間広告の導入による財源確保の推進(バナー広告・野球場 外野フェンスの広告)
- ・ネーミングライツの推進
- ・学校施設等の耐震化推進(校舎・屋内運動場等)
- ・耐震化推進計画の策定 他

環境関連

- ・市役所内のクールビズ(5月~10月)・ウォームビズの推進
- ・LED防犯灯導入の推進
- ・緑のカーテン事業の推進 他

子どもたちの安全・安心

- ・子ども110番ステッカーを公用車等に貼付(タクシー・ハイヤー協会関係の車両、郵便局の車両にも)
- ・防犯ブザーを全小中学校の児童・生徒に配布
- ・通学安全マップの作成とPTAへの配布 他

その他

- ・農家民泊の推進
- ・空家対策の推進 他

初当選からの特 すべき市政一般質問Q&A

平成15年9月

- Q** 小中学校のグラウンドの砂ぼこり対策について
- A** 小中学校からの学校施設の営繕要望と現地調査により状況を把握し、防砂ネットの設置が必要と判断される学校は10校程度ある。

平成16年3月

- Q** 子ども110番の車のステッカー導入と防犯ブザーを全小中学校の児童生徒への貸与・配布について
- A** 110番の車ステッカーについて児童生徒における安全の確保の有効性を研究し導入について検討する。児童生徒の所持状況を調査し、貸与等について検討していく。

平成17年9月

- Q** 湖南町での農家民泊体験について
- A** 農家民泊体験を来年度以降も継続して内容の充実を検討し、中・長期的滞在型や農家民泊の開設など事業の拡充も視野に入れ、観光戦略の1つとして商業・観光との連携を図っていく。

平成18年9月

- Q** 市のホームページ(HP)等に民間広告を導入し、財源確保を図るべき
- A** 市広報委員会議で市HPバナー広告など民間広告の在り方を検討している。開成山球場外野フェンスの広告も改修に合わせて検討する。

平成19年3月

- Q** 納税率向上にコンビニ納税導入の考えは。
- A** 市民のライフスタイルの変化に合わせた様々な納入方法を設けることは重要。一部自治体でも取り組まれている郵便局納入やコンビニ収納を含め、費用対効果も検証しながら検討していく。

平成21年3月

- Q** アレルギー疾患の児童生徒の予防策、対応策における食物アレルギー対応マニュアルの作成について
- A** 「郡山市学校食物アレルギー対応検討委員会」において郡山医師会の協力のもと、学校における「食物アレルギー対応マニュアル」を作成し、全小中学校に配布した。

平成25年3月

- Q** LED照明の導入推進について
- A** 本庁舎の正庁や正面ロビーなどのダウンライトにLED照明を新たに導入し、今後においても、率先行動計画に基づき、さまざまな省エネ設備の導入を積極的に推進していく。

平成26年3月

- Q** 除雪の体制について
- A** 今回の除雪を検証し、体制をつくる。各行政センターや公共施設周辺の道路除雪のため、小型除雪機13台の購入を進めている。

平成26年12月

- Q** 機能別消防団員導入の取り組みについて
- A** 機能別消防団については、地域性、身分の保障や手当、活動内容の限定など諸課題もあり、各地区の消防団へのアンケート調査、結果等を踏まえ、地域の事情を勘案し、消防団と協議をしながら、機能別消防団の導入に向けて検討していく。

平成27年6月

- Q** 公文書館の建設について
- A** 歴史資料の効果的な活用を検討する中で、歴史資料館としての機能を含めた公文書館の建設も含め考えていく。

平成29年12月

- Q** 知的財産戦略の取り組みについて
- A** 日本弁理士会と連携協定を結ぶ方針で、その内容は、小中高生や大学生向けの知財教育による人材育成、産業界への知財活用の周知、知財に関する相談体制の充実化が想定される。



※開成他市内各所にも設置。

※西ノ宮、開成等にも設置。

※静町地内、湖南町など市内各所にも側溝蓋掛け整備あり。



— KOMURO —
公明党

郡山市議会公明党

特集

但野 光夫 (3期)

ただの みつお

■ 監査委員 ■ 総務財政常任委員会委員

住所：郡山市八山田2丁目62番地 電話：FAX:024-924-0075 携帯

監査委員として

平成29年9月に監査委員の任命をうけました。住民福祉の増進と地方自治体の本旨の実現に寄与するためしっかりと取り組んでまいります。監査委員とは、市のさまざまな仕事各種法令等に基づき適正に、そして効率的に行われているかどうかを監査するために、地方自治法第196条の規定により設置される独立の執行機関です。

監査計画に基づく主な監査等

1. 定期監査
2. 決算および定額の資金を運用するための各基金運用状況審査
3. 健全化判断比率等の審査
4. 例月現金出納検査
5. その他、監査委員が必要と認めるもの及び請求・要求に基づくもの等の監査
(工事監査、行政監査、財政援助団体等の監査、住民監査請求等)



義務教育学校西田学園の工事監査 11月



西田学園現地事務所での聞き取り調査



例月現金出納検査の報告書



豊橋市監査事務局へ監査行政視察

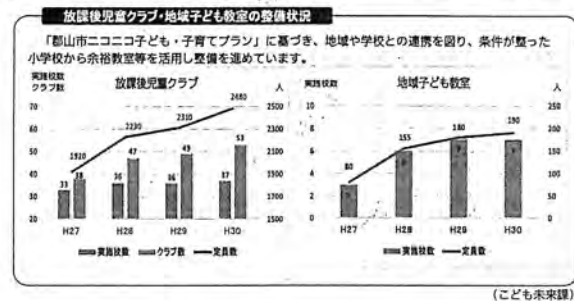


奈良市監査事務局へ監査行政視察

今までの取り組みが前進しました!

私が議員になった当時、21か所だった児童クラブ(学童保育)の増設が進みました。

議会質問、予算要望などで提案してきたバス路線が昨年10月改変されました。



一貫して訴えてきたICT(インフォメーション&コミュニケーションテクノロジー)活用が着実に進んでいます。

- ・防災メールやふれあいファックスのメール配信
- ・フェイスブック、ツイッターなどSNSの活用
- ・スマホアプリ「ココナビ郡山」(道路の破損や防犯灯の故障などスマートフォンやタブレットで写真を撮影・投稿し、市役所に情報を寄せていただくシステム)の開始
- ・公共施設や市内各所に無料WiFi(無線高速インターネット回線)の設置
- ・ビックデータの活用

身近な整備が進みました



脱輪防止のため整備(富久山町福原)



カーブミラーの設置(八山田地内)



信号機とカラー舗装で安全対策(八山田地内)



舗装を整備(富久山町陣場)



側溝蓋がけの整備(市内各所)



法面整備とガードレール整備(富久山町地内)



ICMETO
公明党 郡山市議会公明党 特集

山根 さとる (1期)

やまね

■ 文教福祉常任委員会委員 ■ 郡山地方広域消防組合議会議員 ■ 議会改革特別委員会委員

住所: 郡山市田村町金屋宇字蔵89-2 電話: 024-956-6550 携帯:

はじめに

郡山市民の皆様を支えて頂き、議員として活動を開始してから早くも3年になろうとしております。この期間、様々な御要望を受け行政へつなげて参りましたが、これからも皆様の声を形にできるよう走り抜いてまいります。ここでは、いままでの議会質問と御要望事項を何点かご紹介させていただきます。

今までの一般質問より

福祉避難所について

本市の課題の一つとして、災害発生時の避難場所について福祉避難所を整備することが大切であると感じるが、現在福祉避難所は3カ所指定されているが、どれだけの人を受け入れることが可能なのか、また今後の動きとして民間施設との協定締結や防災時の連携について伺う。

ヘルプマークの導入について

平成29年3月の一般質問においてヘルプマークの導入を訴え、半年後の9月11日に郡山市で県内初となるヘルプマークの導入となりました。

県内唯一の導入の状態から、平成30年度には福島県として導入が決定！既に県単位で導入した地域では、マークの認知度が上がっており、福島県においても更なる理解の広がりが期待されている。

ヘルプマークとは



ヘルプマークは、見えない障害がある方、高齢や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮が必要であることを知らせ、援助を得やすくするための目印で、シリコンゴム製の札にカバンなどに取り付けられるようにベルトがついている。市役所障がい福祉課、子ども支援課、保健所、各行政センターなどで配布されており、障がい者手帳の有無にかかわらず、ご利用いただけます。

福祉避難所ってどんなところ？

福祉避難所とは、災害時において一般の避難所では生活に支障を来す要配慮者(高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、病弱者等)を対象に開設する避難所になります。

※自ら直接福祉避難所を訪れた場合は、原則として受け入れができません。その理由として、福祉避難所は、災害の種類や規模などに応じて開設されますので、最初から避難所として準備がされていないためです。福祉避難所の利用を希望される場合は、避難勧告などが発令された際に地域の指定避難所に避難をしたのち、そこに常駐している市職員へご相談ください。

福祉避難所の変化について

質問当時の状況	施設数	収容人員
平成27年度	3	190
平成28年度	14	780
平成29年度	26	1,290
平成30年度	46	1,337

セクシャルマイノリティについての講演会の開催について

平成28年9月の一般質問においてLGBTに対する理解を深めるために講演会の開催を訴え、性同一性障害学会理事長の中塚教授の講演会が実施されました。



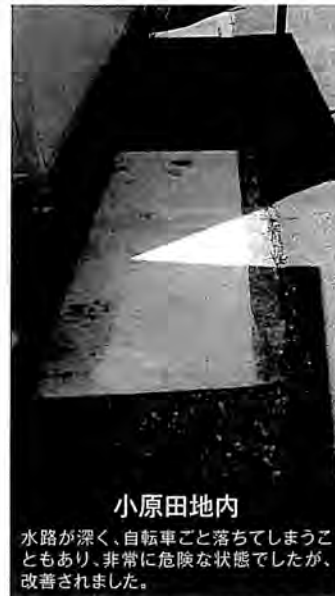
谷田川番堰の改修について

一級河川谷田川に設置されている農業用水利施設「番堰」は、田村町大善寺地内の約31ヘクタールの水田に灌漑用水を供給しておりますが、昭和44年の供用開始から40年以上が経過しているため、老朽化が激しく、一部稼働しない状況となったことから、受益者の皆様から「改修を実施しようとする、受益者が全額を負担するしかないのか」との相談を受け、公明党のネットワーク力を活かし解決方法を探ったところ市が事業主体となれば、受けられる国の補助事業があることが分かりました。そこで、平成25年8月、地元受益者の皆様と共に市に要望を上げたところから第一歩が始まりました。

その後、平成27年度には改修に向けた調査地区として国の採択を受けました。平成28年度には、改修工法の検討を行う基本設計が行われました。また、それらの調査・設計の成果をもとに事業計画書が作成され、平成29年6月、事業計画書の審査の申請を経て、実施設計の予算が平成30年度当初予算に計上されました。

地域の御要望から推進及び改善事項

- 田村町金屋マセロ地内の側溝の修繕
- 横断歩道の新設とカーブミラーの位置変更(久留米)
- 市道の補修(市内複数箇所)
- 田村町下行合地内側溝補修
- 旧県道の安全対策、防犯灯の適正化(必要な箇所への移設)
- 安積町日出山地内における市道の水溜まりの改善。ガタツキノある側溝蓋補修
- 市内橋梁両端部の地盤沈下による歩道及び車道の段差改善
- 狭隘な道路の増幅、水路側溝の蓋掛け(小原田地内)
- 小原田地内、狭隘な道路の路肩拡幅
- 小原田地内、水路側溝の蓋掛け
- 49号線日大通りロータリーの環境整備
- 守山団地、上河原公園内の樹木の伐採及びせん定
- 県営柴宮団地内の歩道及び自転車通道の改善
- 復興公営住宅内の隙間風の改善
- 交通事故予防に向けた道路標示の施工推進
- 高瀬公民館前駐車スペース水溜りの改善
- 安積町笹川地内通学路の水溜まり箇所の改善
- 河川への倒木除去並びに河川管理道路の環境整備(田村町前川)



小原田地内

水路が深く、自転車ごと落ちてしまうこともあり、非常に危険な状態でしたが、改善されました。



田村町下行合地内

破損がひどく、歩行が危険な状態であったため、改善を依頼し側溝が入れ替えられました。



安積町荒井地内

事故が多発する箇所、舗装後道路標示が消えたままになっていたため、道路標示の施工を推進しました。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 59

区 分				※該当する区分に〇印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		振込料 ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費（郵便料等）				
支出目的 (支出事由)	広報紙制作費用支払いに係る振込料				
内 容	2018年春号 8000枚 支払いの振込料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成 30年3月26日	(株)東邦銀行		864 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 郡山市議会公明党 ⑩					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別紙

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

該当するものに○(または✓)を表示します

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご振込日 30年3月26日

お振込先	金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要)										支店名(漢字)を左づめでご記入ください																			
	大東					銀行					朝日					支店所														
お預金種目	東邦銀行あての振込										銀行以外の場合は○をお付けください。																			
	<input type="checkbox"/> 東邦銀行										<input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> その他																			
お受取人	該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他										左づめでご記入ください 1 2 7 8 6 9 6										金額 十 億 千 万 百 万 十 万 万 千 百 十 円 7 4 7 0 0 1 6									
	カタカナ										カタカナ										消費税込手数料 円									
お依頼人	おなまえ(漢字)										おなまえ(漢字)										○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 ○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。									
	株式会社 レ・プロシエ										株式会社 東邦銀行										収入印紙 1.振込金受取書の場合、振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付 2.振込金受付書の場合不要 3.当店の本人口座への入金金は200円貼付									
おとこ	カタカナ										カタカナ										出納 30.3.26 東邦銀行 朝日市役所支店									
	おとこ										おとこ										日中ご連絡可能なお電話番号 024-924-2521									

当行をご利用いただきましてありがとうございます

新たな「郡山市まちづくり基本指針・あすまち こおりやま」(2018~2025)に基づく平成30年度予算編成のイメージ

D・G~(デジタル・ガバメント)の推進(スマート市役所)

将来都市
構想

みんなの思いや願いを結び、未来(あす)へとつながるまち郡山
~「課題解決先進都市 郡山」~

将来都市構想の実現に向けた5つの大綱 →予算を重点配分

①産業・仕事の未来

- 1.商工業振興・企業誘致・流通・起業支援
- 2.雇用・就労環境
- 3.農業振興・林業振興・6次産業化

②交流・観光の未来

- 1.都市間交流・国際交流
- 2.歴史・文化財・文化芸術振興・物産振興・地域の誇り
- 3.シティプロモーション・観光・コンペティション・広域観光・移住促進

③学び育む子どもたちの未来

- 1.乳幼児教育・家庭教育・子育て支援・少子化対策
- 2.青少年健全育成・子どもの安全・安心・遊び場
- 3.学校教育・教育環境・高等教育連携・産学官連携
- 4.地域学習・図書館・読書活動

⑤暮らしやすいまちの未来

- 1.エネルギー・生活環境・自然環境・ごみ対策・不法投棄対策
- 2.消防・防災・市民安全・浸水対策・治山治水
- 3.交通体系・公共交通・広域交通
- 4.都市計画・街路道路橋りょう・住環境・上下水道・公園

④誰もが地域で輝く未来

- 1.市民協働・地域コミュニティ
- 2.生涯学習
- 3.地域福祉・国民健康保険・介護保険・国民年金
- 4.高齢者福祉・障がい者福祉・健康づくり・保険医療
- 5.男女共同参画

横断的な取り組み(復興・創生の更なる推進)

- ・除去土壌等の計画的な輸送
- ・県や近隣市町村とも連携した本市産業の風評払しょく
- ・放射線に関する徹底した情報収集と積極的な情報発信
- ・地域の強みを生かした先駆的な復興・創生の取り組みの推進

基盤となる取り組み

(行政経営の効率化、セーフコミュニティ活動の推進、連携中枢都市圏構想の推進)

郡山市議会公明党 議会報告 平成30年 春季号

—KOMEI TO—
公明党

「案都郡山」
発行者
郡山市議会公明党
〒993-8801
郡山市朝日1丁目23番7号
TEL:024-924-2601

平成30年度当初予算の概要

(1) 予算の規模

※前年度(平成29年度)は3月が市長選で骨格予算のため、6月補正後の額で対比しています。

一般会計(さまざまな行政サービスの支出)	1,279億円 2.4%減	※対前年度比
特別会計(国保・介護など目的が決った支出)	619億4,770万7千円 9.1%減	
企業会計(上下水道など公営企業の支出)	328億3,018万9千円 4.9%増	
合計	2,226億7,789万6千円 3.4%減	

※除染に要する経費を除いた額2,107億8,926万5千円1.4%減

(2) 予算編成方針

基本的な考え方

平成30年度は、新たに策定された郡山市まちづくり基本指針の将来都市構想である「みんなの思いや願いを結び、未来(あす)へとつながるまち郡山」「課題解決先進都市郡山」を実現するための予算となっております。具体的には4ページのイメージのようになります。

予算編成のポイント

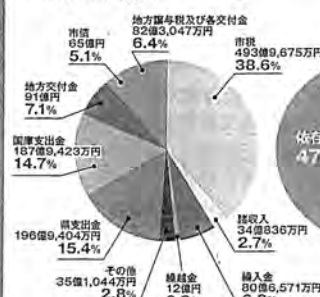
歳入

収入の根幹をなす市税等の安定的確保や国等財源の積極的活用のほか、未利用財産の売却、ネーミングライツ、クラウド・ファンディングなど、収入増に向けた取り組みが図られます。

歳出

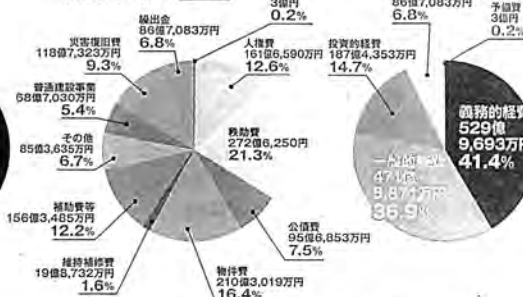
既存事業のカイゼンにより徹底した経費削減に努め、政策効果の高い事業を創出するとともに、ICTの推進、ビッグデータ、IoT、人工知能(AI)等活用について重点的に予算配分が行われます。

一般会計 歳入



H30 総額1,279億円

一般会計 歳出



H30 総額1,279億円



—KOHMA—
公明党

郡山市議会公明党

特集

小島 寛子 (5期)

おしま ひろこ

■ 環境経済常任委員会委員 ■ 人口減少社会対策特別委員会委員

住所 郡山市富田町学大島前11-14 電話・FAX 024-923-5806 携帯

平成30年3月定例会 代表質問 平成30年3月1日

平成30年新年度予算に対する代表質問(郡山市議会公明党)を行いました。

平成30年度当初予算は品川市長の2期目に策定された、郡山市の新しい将来都市構想、「郡山市まちづくり基本指針・あすまちこおりやま」に基づいた予算編成となっているため、住民福祉の向上を目指す公明党として、子育て支援・待機児童解消・高齢者対策等を中心に質問を行いました。

〈主な質問項目〉

①郡山市まちづくり基本指針と平成30年度予算編成について

- ① 「郡山市まちづくり基本指針」
- ② 今後の市民参画のあり方
- ③ 連携中枢都市圏構想
- ④ 新たな行財政改革大綱
- ⑤ 平成30年度予算編成
(予算編成の考え方と自主財源の確保)

②産業・仕事の未来について

- ① (仮称)こおりやま産業クラウドファンディング事業
- ② 企業との積極的な意思疎通
- ③ 中小企業、小規模企業の後継者問題
・事業承継税制の改正に伴う経営指導への関わり
・税制改正の恩恵のない小規模企業への支援

③誰もが地域で輝く未来について

- ① 第3期郡山市地域福祉計画
- ② 第4期郡山市障がい者福祉プラン
- ③ 児童発達支援とインクルーシブ教育
・本市の児童発達支援センター及び児童発達事業
・児童発達支援センターの現状と課題
・発達障害への支援体制強化
・インクルーシブ教育システムの構築
- ④ 低所得層高齢者の住まい(グループ・ホーム・サービス付き高齢者向け住宅)確保への家賃助成
- ⑤ 第7次郡山市高齢者福祉計画及び郡山市介護保険事業計画について
・介護保険料の改定
・自立支援・重度化防止
・地域包括支援センターの増設
・在宅医療と介護の連携
・看取りを含めた24時間体制による医療・介護サービス

④暮らしやすいまちの未来について

- ① 「エネルギーの地産地消」
- ② 東山霊園改修事業
※東山霊園墓地
平成30年度106区画造成予定

⑤学び育む子どもたちの未来について

- ① 認定こども園
- ② 子どもの貧困対策
・「子どもの未来を応援する首長連合」
・子どもの貧困対策計画の策定
・ブックスタート
・明石市の「子ども養育支援事業」

⑥復興・創生のさらなる推進について

- ① 今後の復興・創生の推進
- ② 除去土壌等の輸送
- ③ 本市における風評払拭対策
- ④ 福島県環境創造センターの活用
・小中学生の活用
・全市民への放射能教育

皆さんのご要望が実現しました!

市道を拡幅して、歩行者の安全を確保しました!



改修前



改修後

丸山団地南側
(富田地内インター線以西の市道)

側道の設備(フタがけ)



桑野2丁目地内

通学路の安全を図るための整備



富田小学校前(段差解消)



富田町入の内ガードレール

大島地内グリーンシベルト

市営住宅の手すり設置



小山田団地内

希望ヶ丘団地もできます



郡山市議会公明党
特集

田川 正治

(4期) た が わ ま さ は る

■ 建設水道常任委員会委員長 ■ 議会改革特別委員会委員

住所：郡山市大槻町字小割林4-15 電話・FAX：024-961-1229 携帯：

ごあいさつ

平成15年に初当選してから、4期目となりました。民間企業(医薬品業界における営業)から市議会議員への転出となり、初挑戦の時は、福島県郡山市で生まれたわけでもなく、地元の学校へ通ったわけでもないため、不安な気持ちで一杯でした。

しかしながら、多くの市民の皆様、そして特に地元町内会の皆様には絶大なるご支援を賜わり、当選以来、現場第一主義で精一杯、ご要望等にお応えできるよう活動して参りました。

今回、今までの、議員活動の成果を下記にまとめましたので、ご報告させていただきます。

次の事業等について推進いたしました！

市民の利便性

- ・郡山運転免許センターでの日曜開設
(運転免許書き換え第2・第4日曜開設)
- ・コンビニ納税の推進
- ・期日前投票の宣誓書を投票入場券ハガキの裏面に印刷し利便性向上
- ・期日前投票所としてショッピングモールにも1カ所開設
(30年度から)
- ・知財戦略の推進 他

医療・福祉関連

- ・食物アレルギー対応マニュアルを策定し、各小中学校へ配布
(エビネアリン注射投与が教諭等でも対応可能に)
- ・高齢者向け肺炎球菌ワクチンの定期接種化
- ・小児向け肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの定期接種化
- ・歯と口腔の健康づくり推進条例の制定推進
- ・救急安心お願いカード作成の推進
(緊急連絡先・かかりつけ医療機関・服薬内容・既往歴等を記入したカード)
- ・女性特有のがん検診(子宮がん・乳がん)の対象者に検診案内を全員に送付
- ・データヘルス計画の導入(薬剤処方適正化・医療費抑制)
- ・結核患者に対する服薬支援対策の推進 他

公有資産マネジメント

- ・公共施設白書の策定
(公共施設の老朽化対策と財源確保の必要性)
- ・民間広告の導入による財源確保の推進
(バナー広告・野球場 外野フェンスの広告)
- ・ネーミングライツの推進
- ・学校施設等の耐震化推進(校舎・屋内運動場等)
- ・耐震化推進計画の策定 他

環境関連

- ・市役所内のクールビズ(5月~10月)・ウォームビズの推進
- ・LED防犯灯導入の推進
- ・緑のカーテン事業の推進 他

子どもたちの安全・安心

- ・子ども110番ステッカーを公用車等に貼付
(タクシー・ハイヤー協会関係の車両、郵便局の車両にも)
- ・防犯ブザーを全小中学校の児童・生徒に配布
- ・通学安全マップの作成とPTAへの配布 他

その他

- ・農家民泊の推進
- ・空家対策の推進 他

初当選からの特 すべき市政一般質問Q&A

平成15年9月

- Q** 小中学校のグラウンドの砂ぼこり対策について
- A** 小中学校からの学校施設の営繕要望と現地調査により状況を把握し、防砂ネットの設置が必要と判断される学校は10校程度ある。

平成16年3月

- Q** 子ども110番の車のステッカー導入と防犯ブザーを全小中学校の児童生徒への貸与・配布について
- A** 110番の車ステッカーについて児童生徒における安全の確保の有効性を研究し導入について検討する。児童生徒の所持状況を調査し、貸与等について検討していく。

平成17年9月

- Q** 湖南町での農家民泊体験について
- A** 農家民泊体験を来年度以降も継続して内容の充実を検討し、中・長期的滞在型や農家民泊の開設など事業の拡充も視野に入れ、観光戦略の1つとして商業・観光との連携を図っていく。

平成18年9月

- Q** 市のホームページ(HP)等に民間広告を導入し、財源確保を図るべき
- A** 市広報委員会議で市HPバナー広告など民間広告の在り方を検討している。開成山球場外野フェンスの広告も改修に合わせて検討する。

平成19年3月

- Q** 納税率向上にコンビニ納税導入の考えは。
- A** 市民のライフスタイルの変化に合わせた様々な納入方法を設けることは重要。一部自治体でも取り組まれている郵便局納入やコンビニ収納を含め、費用対効果も検証しながら検討していく。

平成21年3月

- Q** アレルギー疾患の児童生徒の予防策、対応策における食物アレルギー対応マニュアルの作成について
- A** 「郡山市学校食物アレルギー対応検討委員会」において郡山医師会の協力のもと、学校における「食物アレルギー対応マニュアル」を作成し、全小中学校に配布した。

平成25年3月

- Q** LED照明の導入推進について
- A** 本庁舎の正庁や正面ロビーなどのダウンライトにLED照明を新たに導入し、今後においても、率先行動計画に基づき、さまざまな省エネ設備の導入を積極的に推進していく。

平成26年3月

- Q** 除雪の体制について
- A** 今回の除雪を検証し、体制をつくる。各行政センターや公共施設周辺の道路除雪のため、小型除雪機13台の購入を進めている。

平成26年12月

- Q** 機能別消防団員導入の取り組みについて
- A** 機能別消防団については、地域性、身分の保障や手当、活動内容の限定など諸課題もあり、各地区の消防団へのアンケート調査、結果等を踏まえ、地域の事情を勘案し、消防団と協議をしながら、機能別消防団の導入に向けて検討していく。

平成27年6月

- Q** 公文書館の建設について
- A** 歴史資料の効果的な活用を検討する中で、歴史資料館としての機能を含めた公文書館の建設も含め考えられている。

平成29年12月

- Q** 知的財産戦略の取り組みについて
- A** 日本弁理士会と連携協定を結ぶ方針で、その内容は、小中高生や大学生向けの知財教育による人材育成、産業界への知財活用の周知、知財に関する相談体制の充実化が想定される。



公用車に青色回転灯を装備



柏山町地内
滑り止めカラー舗装整備

※開成他市内各所にも設備。



新芝久保通町
土庫町目地内信号機設置

※西ノ宮、開成等にも設置。



大槻町字半田地内
側溝蓋掛け整備

※静町地内、湖南町など市内各所にも側溝蓋掛け整備あり。



—KOMEIJO—
公明党

郡山市議会公明党

但野 光夫 (3期)

ただの みつお

■ 監査委員 ■ 総務財政常任委員会委員

住所: 郡山市八山田2丁目62番地 電話・FAX: 024-924-0075 携帯

特集

監査委員として

平成29年9月に監査委員の任命を受けました。住民福祉の増進と地方自治体の本旨の実現に寄与するためしっかりと取り組んでまいります。監査委員とは、市のさまざまな仕事各種法令等に基づき適正に、そして効率的に行われているかどうかを監査するために、地方自治法第196条の規定により設置される独立の執行機関です。

監査計画に基づく主な監査等

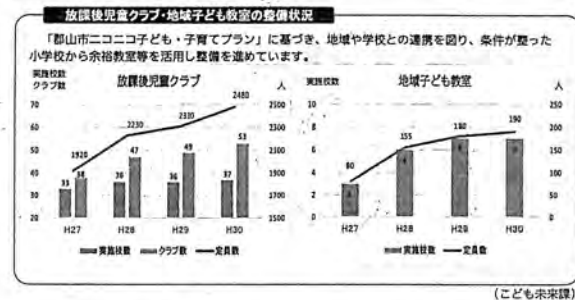
1. 定期監査
2. 決算および定額の資金を運用するための各基金運用状況審査
3. 健全化判断比率等の審査
4. 例月現金出納検査
5. その他、監査委員が必要と認めるもの及び請求・要求に基づくもの等の監査
(工事監査、行政監査、財政援助団体等の監査、住民監査請求等)



今までの取り組みが前進しました!

私が議員になった当時、21か所だった児童クラブ(学童保育)の増設が進みました。

議会質問、予算要望などで提案してきたバス路線が昨年10月改変されました。



一貫して訴えてきたICT(インフォメーション&コミュニケーションテクノロジー)活用が着実に進んでいます。

- ・防災メールやふれあいファックスのメール配信
- ・フェイスブック、ツイッターなどSNSの活用
- ・スマホアプリ「コロナビ郡山」(道路の破損や防犯灯の故障などスマートフォンやタブレットで写真を撮影・投稿し、市役所に情報を寄せていただくシステム)の開始
- ・公共施設や市内各所に無料WiFi(無線高速インターネット回線)の設置
- ・ビックデータの活用

身近な整備が進みました



—KOMEI TO—
公明党 郡山市議会公明党 **特集**

山根 さとる (1期)
 やまね

■ 文教福祉常任委員会委員 ■ 郡山地方広域消防組合議会議員 ■ 議会改革特別委員会委員
 住所：郡山市田村町金屋字宝蔵89-2 電話：024-956-6550 携帯：

はじめに

郡山市民の皆様へ支えて頂き、議員として活動を開始してから早くも3年になろうとしております。この期間、様々な御要望を受け行政へつなげて参りましたが、これからも皆様の声を形にできるよう走り抜いてまいります。ここでは、いままでの議会質問と御要望事項を何点かご紹介させていただきます。

今までの一般質問より

福祉避難所について

本市の課題の一つとして、災害発生時の避難場所について福祉避難所を整備することが大切であると感じるが、現在福祉避難所は3カ所指定されているが、どれだけの人を受け入れることが可能なか、また今後の動きとして民間施設との協定締結や防災時の連携について伺う。

ヘルプマークの導入について

平成29年3月の一般質問においてヘルプマークの導入を訴え、半年後の9月11日に郡山市で県内初となるヘルプマークの導入となりました。県内唯一の導入の状態から、平成30年度には福島県として導入が決定！既に県単位で導入した地域では、マークの認知度が上がっており、福島県においても更なる理解の広がりが期待されている。

ヘルプマークとは



高足や人工関節を使用している方、内臓障害や難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮が必要であることを知らせ、援助を得やすくなるための目印で、シリコンゴム製の札にカバンなどに取り付けられるようにベルトがついている。市役所障がい福祉課、子ども支援課、保健所、各行政センターなどで配布されており、障がい者手帳の有無にかかわらず、ご利用いただけます。

福祉避難所ってどんなところ？

福祉避難所とは、災害時において一般の避難所では生活に支障を来す要配慮者（高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、病弱者等）を対象に開設する避難所になります。※自ら直接福祉避難所を訪れた場合は、原則として受け入れができません。その理由として、福祉避難所は、災害の種別や規模などに応じて開設されますので、最初から避難所として準備がされていないためです。福祉避難所の利用を希望される場合は、避難勧告などが発令された際に地域の指定避難所に避難をしたのち、そこに常駐している市職員へご相談ください。

福祉避難所の変化について

	施設数	収容人員
質問当時の状況	3	190
平成27年度	14	780
平成28年度	26	1,290
平成29年度	46	1,337

セクシャルマイノリティについての講演会の開催について

平成28年9月の一般質問においてLGBTに対する理解を深めるために講演会の開催を訴え、性同一性障害学会理事長の中塚教授の講演会が実施されました。



谷田川番堰の改修について

一級河川谷田川に設置されている農業用水利施設「番堰」は、田村町大善寺地内の約31ヘクタールの水田に灌漑用水を供給しておりますが、昭和44年の供用開始から40年以上が経過しているため、老朽化が激しく、一部稼働しない状況となったことから、受益者の皆様から「改修を実施しようとする」と、受益者が全額を負担するしかないのか」との相談を受け、公明党のネットワーク力を活かし解決方法を探ったところ市が事業主体となれば、受けられる国の補助事業があることが分かりました。そこで、平成25年8月、地元受益者の皆様と共に市に要望を上げたところから第一歩が始まりました。その後、平成27年度には改修に向けた調査地区として国の採択を受けました。平成28年度には、改修工法の検討を行う基本設計が行われました。また、それらの調査・設計の成果をもとに事業計画書が作成され、平成29年6月、事業計画書の審査の申請を経て、実施設計の予算が平成30年度当初予算に計上されました。

地域の御要望から推進及び改善事項

- 田村町金屋マセロ地内の側溝の修繕
- 横断歩道の新設とカーブミラーの位置変更（久留米）
- 市道の補修（市内複数箇所）
- 田村町下行合地内側溝補修
- 旧県道の安全対策、防犯灯の適正化（必要な箇所への移設）
- 安積町日出山地内における市道の水溜まりの改善。ガタツキノある側溝蓋補修
- 市内橋梁両端部の地盤沈下による歩道及び車道の段差改善
- 狭い道路の増幅、水路側溝の蓋掛け（小原田地内）
- 小原田地内、狭い道路の路肩拡幅
- 小原田地内、水路側溝の蓋掛け
- 49号線日大通りロータリーの環境整備
- 守山団地、上河原公園内の樹木の伐採及びせん定
- 県営柴宮団地内の歩道及び自転車通道の改善
- 復興公営住宅内の隙間風の改善
- 交通事故予防に向けた道路標示の施工推進
- 高瀬公民館前駐車スペース水溜りの改善
- 安積町笹川地内通学路の水溜まり箇所の改善
- 河川への倒木除去並びに河川管理道路の環境整備（田村町前川）



小原田地内
 水路が深く、自転車ごと落ちてしまうこともあり、非常に危険な状態でしたが、改善されました。



田村町下行合地内
 破損がひどく、歩行が危険な状態であったため、改善を依頼し側溝が入れ替えられました。



安積町荒井地内
 事故が多発する箇所、舗装後道路標示が消えたままになっていたため、道路標示の施工を推進しました。